



Ver.Up CAMSHAFT SET 取扱説明書

商品番号	: 01 - 08	0158	30Dカム																
	: 01 - 08	0157	25Dカム																
	: 01 - 08	0156	15Dカム																
	: 01 - 08	0155	10Dカム																
適応車種	: シリアルNo. 10669 ~ のDOHCヘッド																		
	又は																		
	: 当キット取り付け用追加加工を施したDOHCヘッド																		
	<table border="1"> <tr> <td>弊社による加工サービス番号:</td> <td>12</td> <td>01</td> <td>0004</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 12</td> <td>01</td> <td>0005</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 12</td> <td>01</td> <td>0006</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 12</td> <td>01</td> <td>0007</td> </tr> </table>			弊社による加工サービス番号:	12	01	0004		: 12	01	0005		: 12	01	0006		: 12	01	0007
弊社による加工サービス番号:	12	01	0004																
	: 12	01	0005																
	: 12	01	0006																
	: 12	01	0007																

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・ご使用前に必ずこの取扱説明書を良くお読み頂き内容を把握下さいます様お願い致します。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

高出力、高性能を誇るDOHCシリンダーヘッドをオートデコンプ仕様にバージョンアップさせるキットです。この事により、キックスターターによるエンジン始動を容易にし、キックギアへの負担を軽減します。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 液体パッキン等は指示がある場合のみ使用し、指示無き部分には使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
 このセットの取り付けには、バルブクリアランス調整が必要となります。別途タペットシムが必要となる場合があります。
 バルブクリアランス調整には、測定機及び特殊工具が必要となります。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

注意 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。35以下。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。（部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。）

警告 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

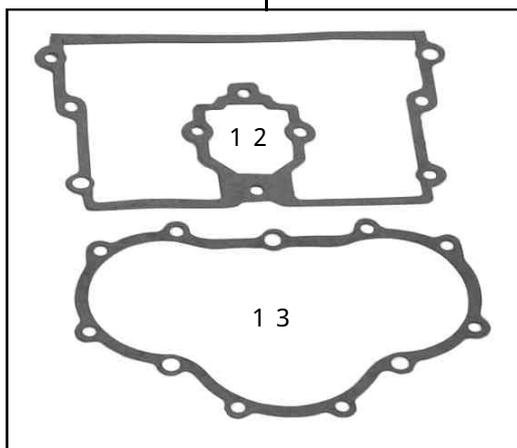
- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。（技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。（火災の原因となる恐れがあります。）
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。）
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。（部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。（部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～

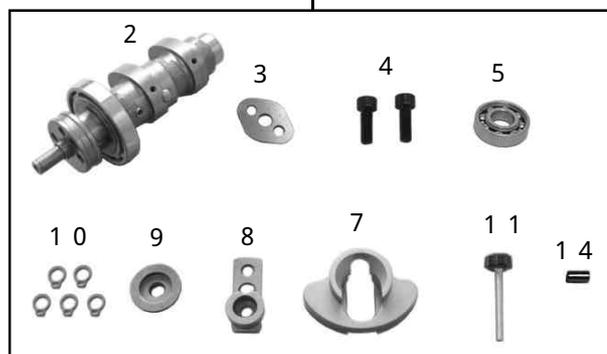


シリンダーヘッドカバーガスケットセット
00 01 0264



オートデコンプカムシャフトキット

- 01 08 0159:(10D)
- 01 08 0160:(15D)
- 01 08 0161:(25D)
- 01 08 0162:(30D)



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	シリンダーヘッドL.サイドカバー	1	00 01 0333 (ガスケット付)	1
2	カムシャフトCOMP. 30D (エキゾースト)	1	14200 D4D T40	1
*2	カムシャフトCOMP. 15D (エキゾースト)	1	*14200 D4D T10	1
2	カムシャフトCOMP. 10D (エキゾースト)	1	14200 D4D T00	1
2	カムシャフトCOMP. 25D (エキゾースト)	1	14200 D4D T30	1
3	カムギヤワッシャ	1	00 01 0330	1
4	ソケットキャップスクリュー 5×15	2		2
5	ボールベアリング 6902Z	1	00 01 1055	1
6	カムストッパー	1	12211 D4D T00	1
7	ウエイト	1	14103 SPH T10	1
8	カムスプロケットワッシャ	1	14106 SPH T00	1
9	プレート	1	14104 KL3 T00	1
10	スナップリング	5	00 01 0255	5
11	ツマミネジ 3×28	1	00 01 0254	2
12	シリンダーヘッドカバーガスケット	1	12491 D4H T00	1
13	シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	12391 D4H T00	1
14	平行ピン 4mm	1	00 01 1014	4
15	エキゾーストパイプガスケット	1	00 01 0064	2
16	ソケットキャップスクリュー 4×16	2	00 00 0328	5
17	バルブガイドステムシール	4	00 01 1017	4

*マークは01 08 0156、マークは01 08 0155、マークは01 08 0157の構成パーツです。
リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

△注意：必ずトルクレンチを使用し、規定トルクを守り作業を行って下さい。

△警告：この取り付け要領は基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

シリンダーヘッドキットのオーナーズマニュアルを参照し、各部品の点検を必ず行って下さい。

弊社にてオートデコンプ加工サービスを行なったシリンダーヘッド又はシリアルNo. 10669～のシリンダーヘッドを対象としております。

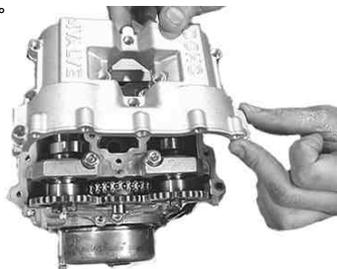
追加工したヘッドに使用する場合

シリンダーヘッドキットのオーナーズマニュアルに従いバルブ、バルブスプリングを取り付けます。

*バルブ組み付け時、キット内の新品のバルブステムシールに交換します。

シリアルNo. 10669～のヘッドに使用する場合

L サイドカバー及びヘッドカバーを取り外します。

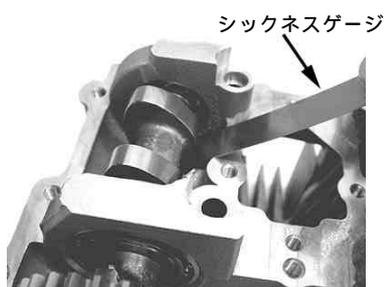


エキゾーストのカムギアを取り外し、カムシャフトを取り外します。

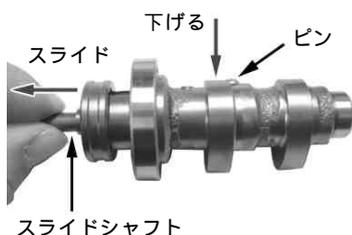
E Xカムシャフト側のベアリングをシリンダーヘッドより取り外し、キット内のベアリングをセットします。

変更するカムシャフトをシリンダーヘッドにセットし、カムシャフトとバルブリフタの間にシクネスゲージを入れクリアランスを測定します。

(クリアランス：0.15 ± 0.02 mm)



スライドシャフトをスライドさせ、デコンプピンが下がった状態で測定して下さい。



調整が必要な場合は、カムシャフトを取り外し、バルブリフタ、シムを取り外します。

- ・バルブリフタを取り外すには、バルブたこ、又はバルブラップを使用して取り外します。
- ・シムが外れにくい時は、ピンセット又は、磁石を使用して取り外します。
- ・取り外したリフタとシムは取り付け位置別に区別して保管して下さい。
- ・バルブリフタは、必ず元の位置に取り付けて下さい。



新しいシムの寸法を求めます。

- ・シムに付着したオイルを拭き取り、マイクロメーターでシムの厚さを測定し、記録します。

- A : 求めるシムの厚さ
- B : 測定したバルブクリアランス
- C : 測定したバルブクリアランス
- D : 取り外したシムの厚さ

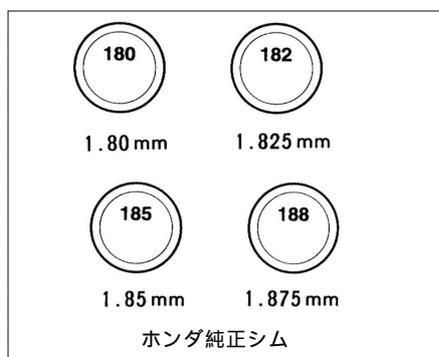
$$A = (B - C) + D$$



シムは1.20 mmから0.025 mm間隔で2.9 mmまで設定されています。

シムは、弊社でも用意していますが、ホンダ純正シムが使用出来ますので、ホンダ純正シムを使用しても問題ありません。ホンダ純正品番は、別紙を参考にして下さい。

*新しいシムは、必ずマイクロメーターを使用して正確に測定し、確認して下さい。



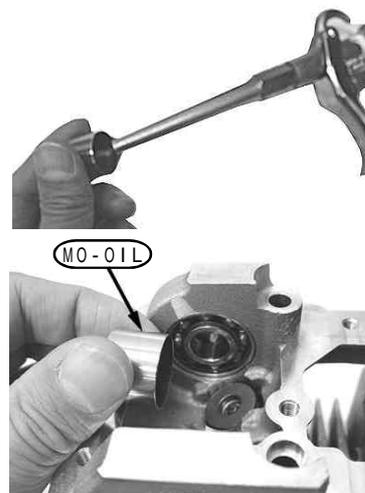
バルブリフタを取り付けます。

- ・新しいシムを、バルブスプリングリテーナーに取り付けます。
- ・バルブリフターをきれいにオイルを吹いて、バルブリフタのシム取り付け部をエアブローし清掃します。
- ・バルブリフタの摺動面に二硫化モリブデン溶液を塗布し、取り付けます。

△注意：リフタは必ず元の位置に取り付ける事。

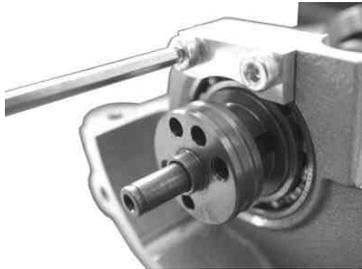
カムシャフトを取り付け、シクネスゲージでバルブクリアランスを確認します。

例(0.15が入り、0.18が入らなければOK。)

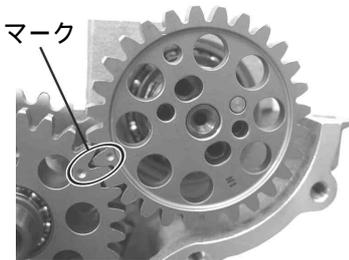


エキゾーストカムシャフト取り付け部にカム
ストッパー、ソケットキャップスクリュー 4
× 1 6 を取り付け締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4 N・m (0.4 kgf・m)

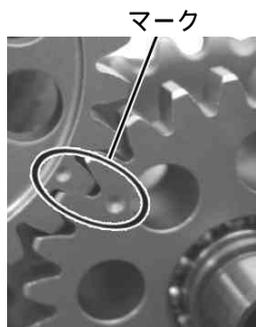
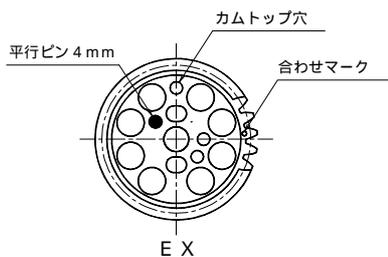


インテークカムギア (INマーク) の合わせ
マークと、センターカムギア COMP. の合わせ
マークを合わせます。

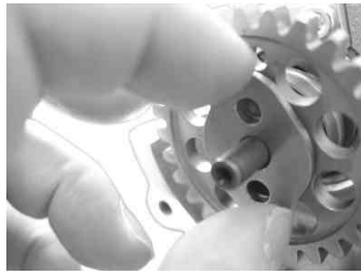


エキゾーストカムギア (EXマーク) の合わせ
マークと、センターカムギア COMP. の合わせ
マークを合わせ、カムギアのトップ穴に
(図参考) カムトップを合わせ、平行ピン 4
mm を下記のタイミング位置に合わせ差し込
みキット内のカムギアワッシャ、ソケット
キャップスクリュー 5 × 1 2 を用いて取り付
けます。

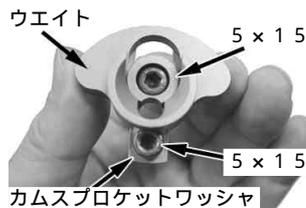
△ 注意：合わせマークを必ず合わせる事。



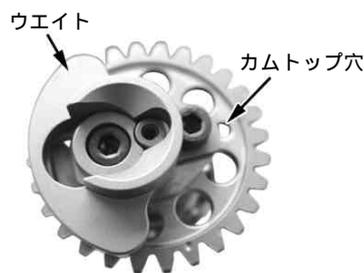
エキゾーストカムギアにカムギアワッシャを
セットします。



ウエイトにカムスプロケットワッシャを通して、
ソケットキャップスクリュー 5 × 1 5 (黒色) を
上下の穴にセットします。



ウエイトがカムトップ穴と逆方向を向く様に取り
付けます。

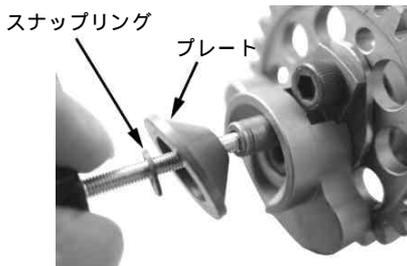


クランクを固定し、カムギアを固定している
ソケットキャップスクリューを規定トルクで締
め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

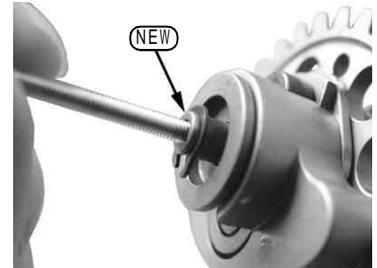


キット内のツマミネジにスナップリング 6 mm、
プレートを通してエキゾーストカムシャフト内
のスライドシャフトを引き出します。

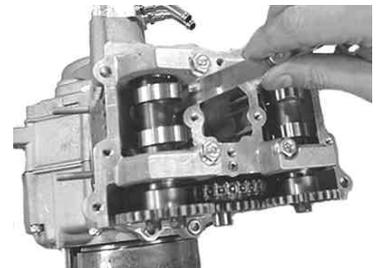


スライドシャフトの溝部にスナップリングを
取り付けます。

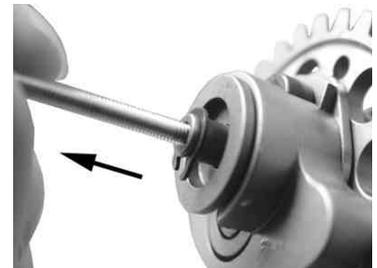
△ 注意：スナップリングは必要以上に広げない
事。
△ 警告：スナップリングは必ず新品を使用し
再使用しない事。



シクネスゲージでバルブクリアランスを確
認します。
シクネスゲージにごみ等の付着が無い事。
IN / EX 0.15 ± 0.02 mm



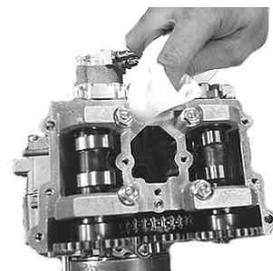
EX側はデコン装置が解除されるようスラ
イドシャフトを手前に引いた状態で確認して
下さい。



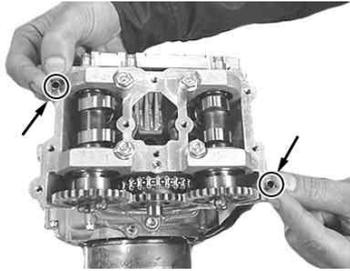
ツマミネジを外します。



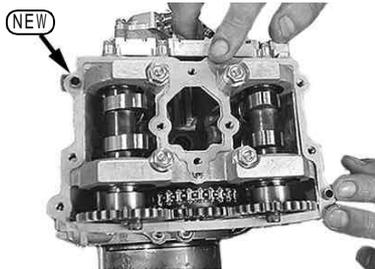
バルブリフタ及びカムシャフトの摺動部にオ
イルを塗布します。
シリンダーヘッドのヘッドカバー取り付け面
をきれいに脱脂します。



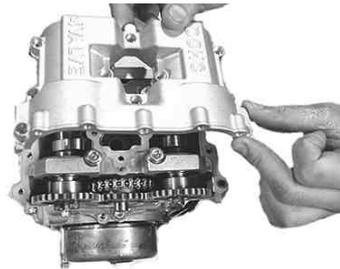
キット内のロックピン7×10をロック穴に差し込みます。



シリンダーヘッドカバーガasketを取り付けます。

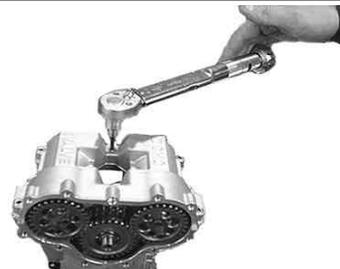


シリンダーヘッドカバーガasketの不要部を切り取ります。
シリンダーヘッドカバーをシリンダーヘッドに取り付けます。



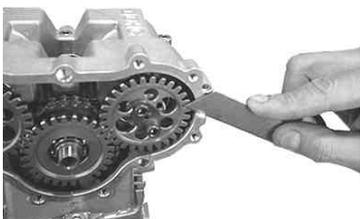
シリンダーヘッドカバーをソケットキャップスクリュー5×22のネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、内側から対角に2～3回に分けて規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6N・m(0.6kgf・m)

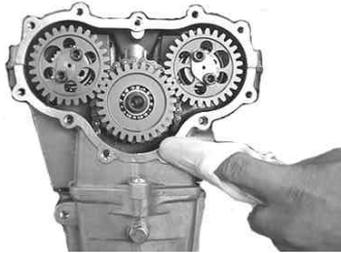


シリンダーヘッドサイドからはみ出したガasketをカッターナイフ等で切り取り、平らにします。

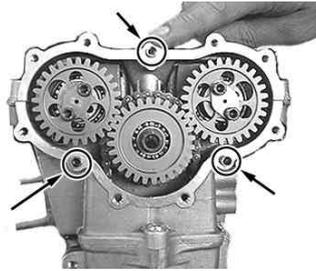
△注意：キズを付けない事。



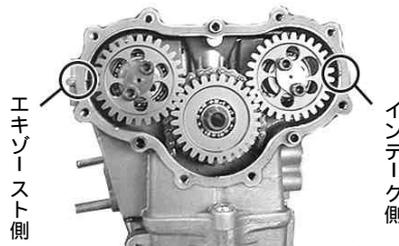
サイドカバー取り付け面をきれいに脱脂します。



サイドカバー取り付け面ロック穴にロックピン7×10を差し込みます。



シリンダーヘッドカバーとシリンダーヘッドの合わせ面に取り付けたシリンダーヘッドカバーガasket部のインテーク側及びエキゾースト側に液体ガasketを、薄く塗布しシリンダーヘッドサイドカバーガasketを取り付けます。



シリンダーヘッドL.サイドカバーをシリンダーヘッドにソケットキャップスクリュー5×22 9本、5×15 2本を用いて取り付けます。

(下写真参考)

スクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。

△注意：ネジの取り付け位置を間違わない事。



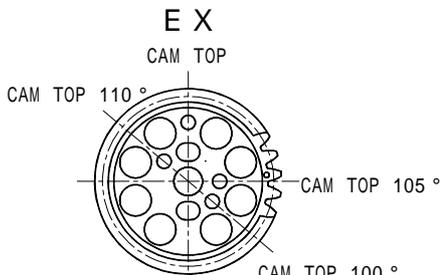
ソケットキャップスクリューをそれぞれ対角に2～3回に分け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6N・m(0.6kgf・m)

カムギア ノックピン位置

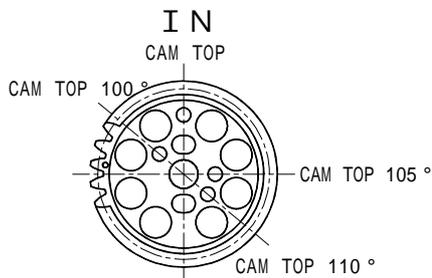
カムギアのノックピン位置を変更する事で、バルブタイミングを変更する事が出来るようになります。

- ・ピン位置でのカムトップ(中心角)は下図の様になりますが、あくまでも目安であって、正確な角度はタイミングプロトラクターとダイヤルゲージを使用して測定して下さい。



ノック穴に対するCAM TOP

クランク角度(BTDC)



ノック穴に対するCAM TOP

クランク角度(ATDC)

注意

ピン位置を指定の位置から変更した場合、本来の性能が発揮されない場合があります。変更する場合は、指定の位置を基本とし、調整する様心掛けて下さい。

バルブタイミングをよく理解されていない方は、指定の位置から変更しない様にして下さい。

▲注意

車両に取り付けて調整する場合、エキゾースト側のカムシャフトを取り外した場合、バルブリフタが抜け落ちる場合があります。抜け落ちた時は、ヘッドカバーを外し、シム、バルブリフタを必ず元の位置に取り付けて下さい。

バルブタイミング調整

スパークプラグを取り外し、プラグホールからダイヤルゲージをセットし、ピストン上死点を合わせます。

クランクシャフトにタイミングプロトラクターを取り付け、プロトラクター目盛を'0'に合わせナットを締め付けます。

再度上死点を確認する。

(ズレている場合は、ポインターで調整する。)

タイミングプロトラクター: 00 - 01 - 00
62

シリンダーヘッドバルブリフタにダイヤルゲージを垂直になる様、マグネットベーススタンドを使用しセットします。

この時、ダイヤルゲージを押した状態でセットし、目盛を'0'に合わせます。

(カムシャフトにダイヤルゲージロッドが干渉しない様、専用ロッドを使用する事。)

クランクシャフトを正回転させ、バルブの開閉及びカムトップの角度を読み取ります。

バルブ開閉の求め方

クランクシャフトを正回転させ、ダイヤルゲージの目盛でバルブ1mmリフトした時のクランクシャフトの目盛が開、そのままクランクシャフトを正回転させ再びダイヤルゲージの目盛が1mmの時が開。

カムトップの求め方

クランクシャフトを正回転させ、バルブリフタにセットしたダイヤルゲージの目盛が最大時のタイミングプロトラクター(分度器)の目盛がカムトップのクランク角度となる。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>

